

あなぐまの春の会

(ネット依存症の親の会)

「あなぐまの春の会」はネット依存症の子を持つ親、家族が安心して悩みを話すことが出来、交流をする場です。

当事者間で共通の悩み、問題を話し合い、情報を共有する事で問題解決に向けて一緒に歩んでいきたいと思えます。

- 子どもが一日中パソコン、スマホを触っている。
- ネットばかりしていて勉強をせず学力が低下した。仕事に支障をきたしている。
- 注意をすると激怒する。引きこもる。
- スマホを深夜まで触って昼夜逆転になっている。
- ネットで法に触れる事をしているのではないかと心配。

ネットは日常生活に切っても切り離せないインフラである為、問題は複雑です。ネット依存症は本人が自覚していないケースも多く早期の発見が大切で、治療が必要なこともあります。

まずは親、家族がネット依存症について理解し、一緒に解決法を探していきませんか。

本人も精神的に苦しい状態からネットに逃避。親は豹変した子に対しての対応に悩み苦しみます。

同じ悩みを持った親、家族でこの辛さを共有し愚痴を吐いたり、一緒にネット依存症について勉強したり情報交換を行う場を作りました。

関西には知る限り、ネット依存症の親の会がありませんでした。

わが子をネット依存症から立ち直らせた。この辛さは当事者でしか理解できない。当事者同士で悩みを打ち明け、情報交換などが出来る場があれば…。このような思いから、ネット依存症の子を持つ母親二人で立ち上げる事になりました。

第一回例会 2018年9月より開催 以降毎月開催

今までの活動

2018年11月4日 平成30年度 文部科学省「依存症予防教育推進事業」
ネット依存症の親として体験談 登壇

2019年2月23日 国際プロプチミスト神戸東クロバー賞受賞記念セミナー
ネット依存症の親として体験談 登壇

開催日時：毎月第一土曜日 開催予定

14時～16時予定

場所：神戸市協同と参画のプラットフォーム

神戸市中央区雲井町5丁目3-1サンパル2階

(開催場所は変更になる事有)